

～市立動物園～



▲2月に開催した「第6回休園中の動物園で動物に会おう」。今回もたくさんのお友達が会いに来てくれました♪



市立動物園…

☎055(233)3875

骨の髄までいただきます！



食べ物をムダにしない
動物たちもSDGs!



▲ライオンのショウコ(上)と
ヤマアラシのアマギ(下)

動物園では、ライオンたちへ定期的に牛骨をプレゼントしています。これまでは1本まるごと与えていましたが、ライオンたちの歯では食べられるところが限られるため、最近はカットしたものをあげています。骨の髄の部分で長時間かじることで歯肉がより刺激され、たくさんの唾液が分泌されます。これにより、ライオンたちの口腔内を健康に保つことができます。

ライオンたちが食べ残した硬い部分は、ヤマアラシたちにあげています。ヤマアラシはとても頑丈な歯と顎で、ライオンが食べられない硬い骨も全てかじってしまいます。これもまたヤマアラシの健康維持に役立っているのです。



休園中の動物たちの様子や最新の情報は
こちらから▶

リニューアル工事のため、動物園は休園しています(令和9年3月末まで)

ホームページ



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram



YouTube



とびだせ！市民レポーター！

女性ロールモデルとの交流会 ～働き方とやりがいを探して～

デザイン編集などを行う会社「anlib(アンリヴ)」代表の堀内麻実さんをロールモデルに迎えた「女性ロールモデルとの交流会“わたしのロールモデル”をみつけよう！～福祉×デザイン×編集長編～」に参加し、堀内さんにお話を伺いました。



▲堀内さん(左)は「2023年度甲府市女性活躍推進チャレンジ女性」として表彰されました！
(本誌 P27 参照)

「女性ロールモデルとの交流会」

「女性ロールモデルとの交流会」は、起業など何かに挑戦したいと考えている女性に向けて市が開催する、ロールモデル(お手本となる人)となり得る先輩起業家等によるワークショップや体験会などを行う交流会です。今回は堀内さんの講演と意見交換会が行われました。



市では「女性ロールモデルとの交流会」を定期的に開催しています。興味のある方はぜひご参加ください！
詳しくは「なでしこplus」のサイトをチェック▶



「私はどうしたいんだろう？」

出版社で働いていた堀内さんは「子どもがいる女性にとって、会社の時間に合わせて働くのは大変」と、自分の働き方を見つめ直すように。子どもたちの“はじめて”に立ち会えなかったという心残りもあり、「今の働き方でいいのかな？ 同じ思いを抱いている人たちと働きたい」と、チラシや冊子のデザイン編集などを行う会社「anlib(アンリヴ)」を設立。世代の異なる女性3人でお互いにフォローし合いながら、“子ども(家族)のことで堂々と休める働き方”を実践されています。



▲「知り合うことが、つながること」。堀内さんの思いが伝わってくる講演会でした

市民レポーターブログ
もご覧ください▶

【市ホームページ】

市民レポーターブログ

検索



「福祉」の世界から発信

堀内さんが「anlib(アンリヴ)」で発信しようと選んだテーマは「福祉」。「第三者だからこそ、話せることや気づくことがある」と、福祉の視点から地域を伝えるフリーマガジン『anko(あんこ)』を創刊。その後は介護や障がい者アートの分野にも関わるようになり、高校生を含む若い世代に向けて介護の仕事を紹介する雑誌『kaigoto(かいごと)』を年1回発行するようになったそうです。また、障がい者のアート作品をレンタルできるプロジェクトや、障がいの有無に関係なく参加体験できる音楽アートイベントを開催するなど、活動の範囲はボーダレスに広がっています。



▲『anko(あんこ)』(左)と『kaigoto(かいごと)』(右)

今月の担当レポーター 杉浦 玲子

講演後の交流会では、参加者からの質問や意見、悩みなどが寄せられました。堀内さんいわく、起業のポイントは「ターゲットを絞ること」。たった一人でもその人の心に刺さるように、“どんなことをしたいのか”を明確にするのが成功のカギだそうです。一つ一つ丁寧に笑顔で回答していた堀内さんに、働き方のヒントとパワーをいただいた交流会でした。

